

あお若葉^{もみじ}の息吹に、癒しを感じる
初夏の特別公開

滋賀県
大津市の古刹

三井寺
石山寺

あお若葉^{もみじ}の競演

2022 4月23日(土)～5月15日(日)

<主催> 大本山 石山寺／総本山 三井寺 <共催> 一般社団法人石山観光協会

大本山
石山寺
西国第13番札所
源氏物語 紫式部ゆかりの花の寺

石山寺は、清流瀬田川のほとり、伽藍山(標高239m)の麓にあり、奈良時代から観音の聖地でありました。縁起によれば、石山寺は天平19年(747)、聖武天皇の勅願で良弁僧正が創建とされています。

現在、本堂に安置されている本尊如意輪観音(重文)は、日本唯一の勅封の秘仏と言われ、開扉は33年毎。安産、福德、縁結びなどに霊験あらたかな仏さまとして信仰を集めています。

平安時代には貴族達の間で石山詣が盛んになり、紫式部は当時参籠の祈に、『源氏物語』の着想を得たと言われています。他にも『枕草子』『蜻蛉日記』『更科日記』などの文学作品に登場するなど、石山寺は平安王朝文学の開花の舞台となりました。また学問の寺として絵画・聖教・典籍など数多くの歴史的な寺宝を有します。

今も昔も多くの信仰を集める日本有数の観音霊場



▲多宝塔(国宝)と陸灰石(天然記念物)



▲本堂(国宝)

特別公開

★ 光堂(特別公開)での三尊特別公開

拝観期間：令和4年4月23日(土)～5月15日(日)

この時期だけ特別に公開される光堂の特別拝観。光堂本尊の阿弥陀如来坐像(鎌倉時代)、旧多宝塔の本尊と伝わる大日如来坐像(平安時代・重文)、淀殿寄進による如意輪観音半跏像(桃山時代)にお参りしていただけます。

光堂へ続く参道では、あお若葉のほか、キリシマツツジをはじめ、牡丹や芍薬、フジなど、境内を鮮やかに彩る花々も楽しめます。

- 拝観時間：9時～16時(光堂は15時30分最終入堂)
- 拝観料：500円



▲光堂外観

特別公開

★ 春季 石山寺と紫式部展

～瀬戸内寂聴さん追悼特別展～「源氏物語と女君」



会期：令和4年3月18日(金)～6月30日(木)

紫式部が参籠し『源氏物語』の構想を練ったという伝承が残る石山寺では、この時期石山寺の歴史と文化、ゆかりの紫式部にちなんだ展示を行っています。この度の展覧会では、昨年遷化された瀬戸内寂聴さんを偲び、そのご著書をもとに『源氏物語』と女君、そして女人成仏に関連する作品を出陳いたします。

- 会場：石山寺 豊浄殿
- 拝観時間：10時～16時(最終入館は15時45分)
- 拝観料：300円(小学生150円) ※別途入山料が必要

湖国の名勝、琵琶湖を見下ろす近江の古刹



▲観月舞台



▲仁王門(重文)

特別公開

★ 国宝・金堂内陣特別拝観

拝観期間：令和4年4月23日(土)～5月15日(日)

三井寺には全国的にも珍しい百体(西国三十三・坂東三十三・秩父三十四の各観音霊場の御本尊の模刻像)の観音様をお祀りしたお堂があります。今春、西国三十三所草創1300年を記念し三井寺百体観音堂のすべての仏さまを国宝の金堂内陣に遷座し参拝の皆様と法縁を結んでいただきます。

- 拝観時間：8時30分～16時30分
- 拝観料：500円



▲金堂(国宝)

★

智証大師円珍 関係文書典籍公開



2021年11月、三井寺が所蔵する国宝の史料群が「智証大師円珍関係文書典籍 日本・中国の文化交流史」としてユネスコの「世界記憶」の国際登録に向けて国内候補に選定されました。今回その史料群の一部を文化財収蔵庫にて一般公開いたします。

- 会場：三井寺 文化財収蔵庫
- 拝観時間：8時～17時
- 拝観料：300円 ※別途入山料が必要



総本山

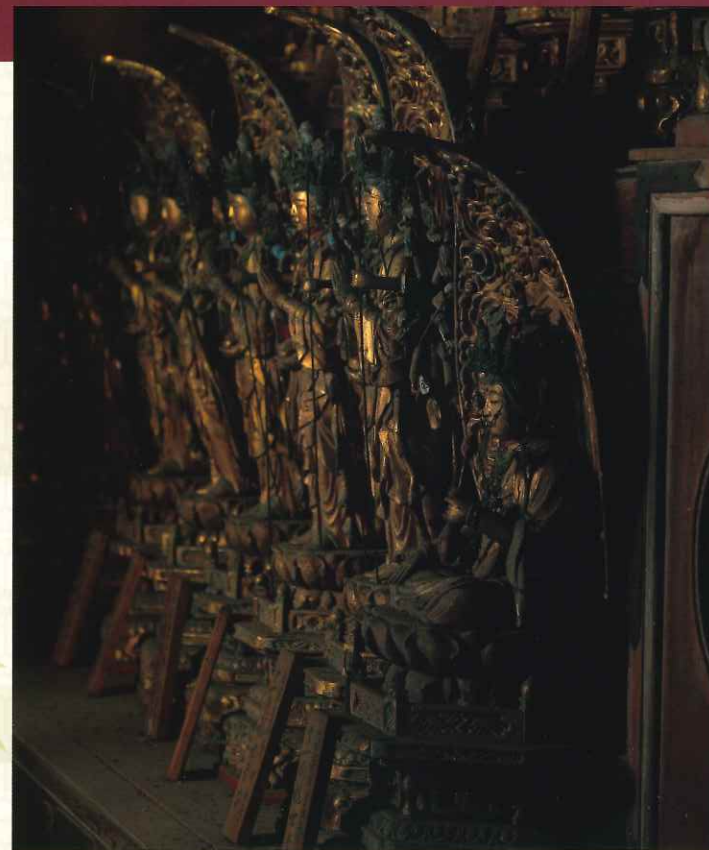
三井寺

西国第14番札所
近江大津京ゆかりの古刹

天台寺門宗の総本山。境内に天智・天武・持統の三天皇の御産湯に用いられたとされる霊泉(井戸)があることから、「御井(みい)の寺」と称され、後に「三井寺」と通称されるようになりました。

国宝の金堂を始め、西国第十四番札所の観音堂、釈迦堂、唐院など多くの堂舎が建ち並び、国宝・重要文化財は100余点を数えます。

三井寺は、7世紀に天智天皇ゆかりの寺として創建され、その後、第5代天台座主・智証大師円珍(814～891年)によって発展の基礎が築かれ、日本を代表する「本朝四箇大寺」に数えられる大寺院となります。長い歴史のなかで度々戦禍を蒙りますが、その都度、復興したことから「不死鳥の寺」とも呼ばれています。



▲三井寺百体観音

一陽来復～大津絵と動物たち～

五代目大津絵師 高橋松山展

特別企画展

会期：令和4年3月19日(土)～5月8日(日)

江戸時代初期から伝わる民画「大津絵」は、もとは仏画として画かれ始めました。その後、護持としての効能も伝えられるようになりユーモラスな大津絵は庶民の生活に寄り添う拙かたをみせた滋賀県を代表する民画です。今回、大津絵五代目「高橋松山」の新作大津絵展を開催します。

- 会場：三井寺 金堂
- 時間：8時～16時30分
- 拝観料：無料 ※別途入山料が必要

▶「鬼の寒念仏」



期間限定

★ 専属ボランティアガイドによる
初夏の石山寺 特別拝観をめぐるツアー

- 4月23日(土)～5月15日(日)の日祝
- 午前の部/10時10分～ 午後の部/13時～ (各部約90分)
- Aコース2,400円 Bコース2,100円(入山料・ガイド料等込み)

初夏の石山寺では行事が目白押し。そんな各行事を石山寺専属のガイドが丁寧にわかりやすくご案内します。

- Aコース「石山寺の仏様・宝物をめぐる」
- Bコース「石山寺の霊石をめぐる」

本堂内陣拝観→豊浄殿「石山寺と紫式部展」→光堂特別拝観 本堂内陣拝観→光堂特別拝観→石山寺霊石めぐり等

【申し込み】(一社)石山観光協会 電話077(537)1105 (参加される1週間前までに申し込み必要)



期間限定

★ あお若葉のおもてなし

期間中、石山寺の門前のお店では「あお若葉の競演」にちなんだメニュー、商品をご用意しています。お寺の拝観のあとに、ぜひお立ち寄りください。

各お店の詳細はホームページで紹介しています。



5月14日(土)・15日(日)限定

★ 三井寺自然茶会

三井寺境内に自生する古樹から摘んだ新芽を釜炒りした出来立ての緑茶を味わってください。

また同じ茶樹から摘んだ烏龍茶、紅茶も飲みくらべていただけます。三井寺でもっとも神聖な場所で新緑の三井寺を感じてください。

- 開催場所：唐院(通常非公開)
- 午前の部/10時30分～12時 午後の部/14時～15時30分(各回とも限定6名)
- 費用：お一人様5,000円(茶葉 山川の和菓子付) ● お申込み：三井寺事務所 077-522-2238



▲光浄院客殿(国宝)

- 拝観場所：国宝光浄院客殿(非公開)・国宝金堂内陣特別拝観・文化財収蔵庫
- 時間：13時～14時30分(限定10名)
- 拝観料：3,500円(入山料、特別拝観料等込み)

5月3日(火祝)・4日(水祝)・5日(木祝)限定

★ 三井寺僧侶による
国宝文化財特別拝観

あお若葉の時期に限定で行われる特別拝観。三井寺の僧侶のご案内で、通常非公開の光浄院客殿(国宝)や金堂内陣(国宝)を巡っていただきます。



▲大黒天堂前から御縁の風景

平安時代の学僧 朗澄律師の遺徳をしのぶ



▲東大門での法要



▲「青鬼太鼓」の奉納

大階段を神輿が
上がっていく壮観な祭り



▲大階段を下りる大神輿

青鬼まつりは、死後鬼となつて石山寺と聖教を守り続けていると伝わる、平安時代の学僧朗澄律師の遺徳を称えるお祭りです。東大門前に建てられた大きな青鬼像の前で法要が営まれ、そのあと地元の子供たちによる「青鬼太鼓」や「青鬼おどり」が奉納されます。
大団圓で扇がれる「降魔招福」の薫風は無病息災のご利益があると言われています。

青鬼まつり 5月15日(日)
会場：石山寺 東大門前
(法要 9時30分)
(青鬼太鼓おどり奉納) 10時

石山祭り 5月5日(木祝)
会場：石山寺 蓮如堂
(神輿到着) 14時30分頃
(三十八所権現社拝殿) ほか

三十八所権現社は、石山寺本堂の東側に位置し、初代から三十八代の天皇さまをお祀りする社です。石山寺南の新宮神社を出発した教基の神輿は、石山寺の険しい大階段を上つて蓮如堂に到着します。僧侶の読経のあと、地元の子どもたちによる御旗振りや舞姫が披露され、碓灰石前の広場では青鬼太鼓奉納が行われます。

千個の団子を鬼子母神に供える600年以上続く祭礼

千団子祭

5月14日(土) 10時開扉法要 15日(日) 16時開扉

会場：三井寺 護法善神堂



▲護法善神立像(ごほうぜんしんりゅうぞう)



▲護法善神立像の御開帳法要



▲子供の無病息災を祈願する放生会



▲護法善神堂

三井寺の守護神である鬼子母神の祭礼。千個の団子を供えることから「千団子祭り」と呼ばれ、600年以上続く伝統的な祭礼として大津の人々に親しまれています。
鬼子母神は調梨帝母と称する女神で、自らは千人の子供を持ちながら、人間の子供を奪って食べる鬼神でしたが、お釈迦様の説法を聞き、懺悔して仏法を守護する神となりました。
わが国では、子供の無事成長を守護し、また婦人の無事安産

をかなえる女神として信仰されています。祭礼では、子供の無事成長にちなんで植木市、苗市が開催されます。
また、堂前の放生池では、生きとし生えるものすべての命を大切に「放生会」が行われます。これは子供の無事成長の願いを込めて、その子の名前と年齢を亀の甲羅に書いて池に放す行事です。

二寺を巡る

「あお若葉の競演」限定御朱印

石山寺

「多宝塔」多宝塔本尊である
大日如来の御朱印にあお若葉の印
授与 石山寺本堂
志納料 300円



三井寺

三井寺百体堂の百観音とあお若葉の印
授与 三井寺金堂
志納料 300円



二寺を学ぶ

「びわ湖大津歴史百科」

スマホアプリのガイド

石山寺と三井寺を中心とした無料ガイドアプリを用意しています。アプリをダウンロードすると、石山寺と三井寺の境内各所(合計約90箇所)の詳しい説明を見ることが出来ます。テキスト版と動画(ナレーション)版があり、詳しく説明されています。ぜひご活用ください。



▲テキスト版



▲動画(ナレーション)版



アプリダウンロードQR

期間中、各寺入山料が100円引きとなる共通入山券を販売しております。
各寺志納所でお買い求めいただけます。

◇あお若葉の競演 石山寺・三井寺 共通入山券 1,000円(通常価格1,200円)

大本山 石山寺

- 所在地 〒520-0861 滋賀県大津市石山寺1-1-1
- 時間 8時～16時30分(最終入山16時)
- 電話 077-537-0013(石山寺) / 077-537-1105(石山観光協会)
- 入山料 大人 600円(個人) / 500円(団体)
(団体=30名以上) 中高生 600円(個人) / 350円(団体)
小学生 250円(個人) / 200円(団体)

◇ホームページ

石山寺

検索

総本山 三井寺

- 所在地 〒520-0036 滋賀県大津市園城寺町246
- 時間 8時～17時(最終入山16時)
- 電話 077-522-2238
- 入山料 大人 600円(個人) / 550円(団体)
(団体=30名以上) 中高生 300円(個人) / 250円(団体)
小学生 200円(個人) / 150円(団体)

◇ホームページ

三井寺

検索

